

## 資料 2

「学校規模（概ね適正規模：12～24学級になる）」及び「学区の接続（飛び学区にならない）」から見て、妥当と考えられる統合の組み合わせ

学区	シミュレーション NO	組 み 合 わ せ		
現行の学区	1	北+西 (12)	東+南+旭 (25)	
	2	東 (15)	北+西 (12)	南+旭 (12)
	3	北+東 (19)	西+南+旭 (18)	
	4	西+南 (12)	北+東+旭 (24)	
	5	東+旭 (20)	北+西+南 (17)	
	6	南+旭 (12)	北+西+東 (23)	
北4丁目・御成台を 北小区に移した場合	7	北+西 (16)	東+南+旭 (20)	
	8	北+東 (19)	西+南+旭 (18)	
	9	西+南 (12)	北+東+旭 (24)	
	10	東+旭 (17)	北+西+南 (19)	
	11	南+旭 (12)	北+西+東 (23)	
	12	北 (12)	西+南 (12)	東+旭 (17)

（数字） 26年度～29年度の最大学級数

■ 中学校区が現在と同じ場合、西中区・南中区にまたがってしまう組み合わせ。

\*現在の中学校区：西中学区－北小・西小・東小の御成台

南中学区－御成台以外の東小・南小・旭小